

どらなびEXPO2018春～バス運転者専門の就職イベント～



関東運輸局のブース

前年度のイベントに引き続き、関東運輸局のブースをご準備いただきました。ブース内では、バス運転者の活躍がわかるチラシやリーフレット等を配布させていただきました。お立ち寄りいただきましたご来場者の皆さま、ありがとうございました!

今回のイベントも全国から乗合・貸切等のモードを問わずバス会社が参画し、採用関係パンフレットの配布や、各ブースにおける入社説明が行われました。

ステージイベントやブースには午前中からひっきりなしに来場者が訪れ、満員になる風景も見られました。



各企業の採用案内

★どらなびEXPO2018春会場風景★



イベント開始時



特設ステージにおける講演



各企業ブース

どらなびEXP02018春～バス運転者専門の就職イベント～



トークセッション風景

特設ステージでは、大手バス会社である日の丸自動車興業・東京空港交通・東急トランセ・神奈川中央交通の4社の人事課長による、「人事課長トークセッション」が行われました。セッションでは、各社におけるワークライフバランス、社風、向いているタイプ等、未来の運転者が気になる情報が議題に上がりました。女性の採用についても各社から説明があり、近年話題となっている女性運転者確保への意気込みが感じられました。

大手バス会社の人事課長が集まるトークセッションは大変貴重な機会であり、聴講者の皆さんも、未来の就職先を決めるため、熱心に聞いておられました。

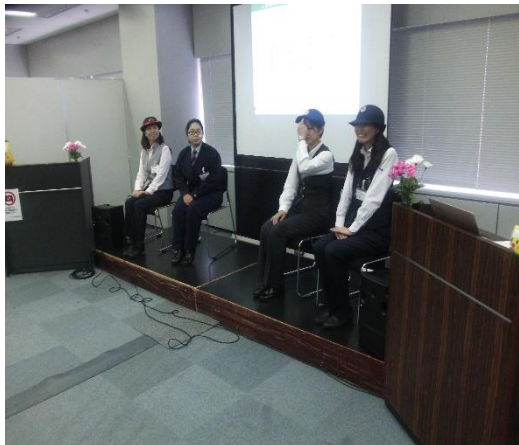
関東運輸局からの挨拶としまして北村旅客第一課長より「国家戦略におけるバス事業の位置づけ」と題して講演が行われました。講演では、普段の生活で見かける路線バスや、福祉バス・スクールバスといった交通弱者を対象としたバスが取り上げられ、人々の日常生活におけるバス事業の重要性が議題にあがりました。

また、空港アクセスバス・高速バス・観光バス等、バス事業の、日本の成長戦略である観光立国を支える基幹事業としての位置づけがクローズアップされました。バス事業を所管する当局としましても、人々の生活とこれからの日本の発展を担うバス事業の魅力について発信する貴重な機会となりました。



講演する、関東運輸局北村旅客第一課長

どらなびEXP02018春～バス運転者専門の就職イベント～



壇上の女性乗務員の皆さん

毎回好評を博しております「女性乗務員によるトークセッション」が、今回のイベントでも開催されました。

今回は、京王電鉄バスのK乗務員、日立自動車交通のT乗務員、日の丸自動車興業のT乗務員、しずてつジャストラインのT乗務員を壇上に迎え、バス運転手を目指したきっかけ、仕事上困ったことやうれしかったこと、女性が働くうえでの職場環境等、女性乗務員が気になる内容についてざっくばらんな話を伺うことが出来ました。

登壇者の中には、元々バスガイドやタクシー運転手等、別の職種からバスの乗務員になられた方もおり、皆さま「自分で大きい車を動かしたい、お客様を丁寧かつ安全に送りたい」という共通の思いを持っておられました。

今後は、より大きなバスを運転したいという声もあり、本人次第でキャリアアップが目指せる職種であることが伺えました。また、この後開かれた女性限定の座談会では、女性乗務員希望の方にとって、自分のキャリアプランをイメージし、先輩と意見交換の出来る大変貴重な場であったと思われまます。



★京王電鉄バス K乗務員★



★日立自動車交通 T乗務員★



★日の丸自動車興業 T乗務員★



★しずてつジャストライン T乗務員★

★まとめ★

今回のイベントは、350名を超える方が来場し、前年度参加者数を大幅に更新する結果となりました。本イベントの注目度が年々高まっていることが改めて認識されました。各企業のブースにおける説明だけでなく、トークセッション等のステージにも多くの方が集まっており、当イベントが運転者確保に直結するものであると確信しました。